

周防大島町の話題



▲交通安全と防犯の呼びかけを行う関係者の皆さん

交通安全と防犯を

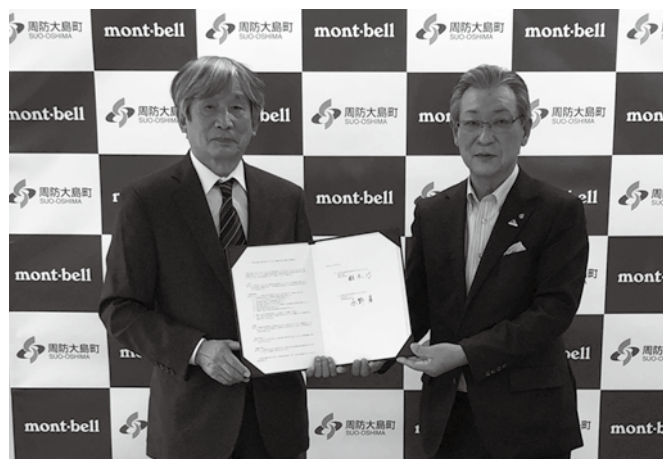
10月8日、高齢者宅を訪問し、交通安全と防犯を呼びかける活動が小松地区で実施されました。

これは、小松婦人会の交通安全母の会、小松地区の民生委員児童委員さんおよび柳井交通安全協会が柳井警察署と合同で行ったもので、高齢者世帯や高齢者の一人暮らし宅を訪問し、交通安全や防犯の資料を手渡ししながら、交通事故防止の呼びかけやうそ電話詐欺などに気をつけるよう注意喚起を行いました。

株式会社モンベルと包括協定を締結

10月28日、周防大島町と株式会社モンベルは、体験型観光を通じたアウトドア活動の促進による地域活性化と町民の健康と生活の質の向上を図り、また、住んでみたい町としての意識醸成に寄与することを目的とした包括協定を締結しました。

国内有数のアウトドア総合メーカーである同社のノウハウや知見と、瀬戸内のハワイとして親しまれる本町の島しょならではのアウトドアフィールドを活用して、自然体験、環境保全、子ども達の育成、健康増進など、さまざまな活動に取り組んでいきます。



▲協定を結んだ椎木町長と株式会社モンベル代表取締役会長の辰野勇氏[㊞]（株式会社モンベル本社）



▲罾くくりわなの作成方法について、講師の説明を真剣に聞く受講者の皆さん

有害鳥獣の捕獲のために

10月31日、久賀庁舎において、イノシシなどの有害鳥獣を捕獲するための罾くくりわなの講習会が実施されました。

これは、大島郡猟友会と農林課が合同で開催したもので、新たに猟友会に入った方等を対象に熟練会員による罾くくりわなの作成・架設方法や箱わなの取り扱い方法などの実技講習が行われました。

大島郡猟友会の木村榮司会長は、「安全を第一に、1頭でも2頭でも多くとってほしい」と話しました。